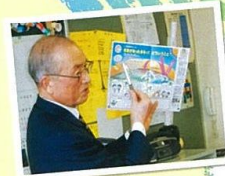


# 守ろう 私たちがくらす未来を

●発行日 平成25年(2013年)7月1日 ●発行所 朝倉市・朝倉市環境アクション協議会 かべ新聞編集委員会 〒838-0062 福岡県朝倉市堤4-6 電話 0946-23-1153 (朝倉市 環境課)

## 未来のために今私たちができること ~久喜宮小環境学習から~



久喜宮小学校(校長:立花宏)の5年生が、2月4日(月)、環境カウンセラーの宮寺健さん(環境アクション協議会委員)を招いて、環境問題についての発表会を行いました。児童たちは10のテーマ(オゾン層破壊、砂漠化、異常気象、森林破壊、酸性雨、水の汚れ、動物絶滅、ゴミ問題、地球温暖化、空気の汚れ)を決めて、グループで今の状況やその原因、そして「今自分たちにできること」を発表しました。その中から、3つを紹介します。



### 今できること その1 エコバッグ&マイばしを使おう



子どもたちの発表  
「ゴミの問題」から

家庭から出るゴミの量は年々増え続け、このままだと埋めるところがなくなってしまいます。また、燃やすと地球温暖化の原因の1つ「二酸化炭素」がたくさん出てしまいます。だから、できるだけゴミを減らすことが大切です。買い物には「エコバッグ」を持って行って、レジ袋はもらわないようにしましょう。

「3R」の1つ、リサイクル(再資源化)はずいぶん浸透してきましたが、ゴミを減らすことをリデュース(Reduce)、そして、繰り返し使うことをリユース(Reuse)といいます。「使った後はリサイクル」はもう常識、これからは「もったいない」を合言葉に、長く使えるものを必要な分だけくり返し使うようにしましょう。



子どもたちの発表  
「森林破壊」から

わりばしや紙を作るためにはたくさんの木が必要です。でも、人間の「便利」のために木を切り続けると、森はなくなってしまいます。森は、きれいな空気や水をつくる場所、また動物たちのすみかでもあります。だから、森を守るために木を切りすぎないことが大切です。わりばしから「マイばし」に持ち替え、使った紙は裏面をメモ紙にして、使用後はリサイクルしましょう。

毎月第2週は  
**きらきら美花美化**  
週間  
きららちゃん

揭示期間 平成25年7月1日~10月30日まで

### 環境カウンセラー宮寺健さんの総評

みなさんは、自分たちで「環境問題」をとりあげ、テーマを決めて取り組んできたこと聞きました。今日の発表を聞いて、とてもよく調べてまとめていることに感心しました。「環境問題」は、みなさんが興味を持ったようにたくさんのテーマがありますが、実はその一つ一つが複雑にからみあっています。地球全体で考えると、とても大きな問題にみえますが、「自分たちに何ができるか」を考え、そして行動することが問題解決の第一歩になります。今回自分たちで調べ、そして考えたことを、ぜひこれからの生活に取り入れてみましょう。

### 今できること その2 近くへは自転車や徒歩で行こう



子どもたちの発表  
「空気のよごれ」から

工場の煙や自動車の排出ガスは、空気を汚して、酸性雨や光化学スモッグの原因になります。だから、きれいな空気を守るために、自動車の使い方を見直すことが大切です。近くへ行くときは、自動車を使わずに自転車や徒歩で行きましょう。自動車を買い替えるときは、環境にやさしいハイブリット車や電気自動車などのエコカーにしましょう。

今問題となっている「光化学オキシダント」や「PM2.5」は、人間の「便利」を追求したことで起きている大気汚染です。便利のために大量のエネルギーを消費した結果、それを原因として生まれた汚染物質が、今私たちの健康をおびやかしているのです。

### 今できること その3 こまめに消灯しよう



子どもたちの発表  
「地球温暖化」「異常気象」から

電気をつくるときや汚れた水をきれいにするとき、そして工場や製薬を作ったり自動車を動かすために、たくさんの石油や石炭、天然ガスなどを燃やします。この時大量に発生する二酸化炭素が、地球温暖化の原因の1つになっています。地球温暖化が原因で、北極の氷がとけ、寒いところに住む動物は絶滅しそうになっています。また、洪水や干ばつなどの異常気象も起きています。だから、二酸化炭素をださないために節電や節水を心がけることが大切です。こまめに電気を消し、使わない電気製品のコンセントははずしましょう。



### 環境保全活動紹介

## 馬田少年環境パトロール隊

シリーズ  
第11回



2班に分かれて さあ出発



ゴミはないかな?



溝の中にゴミ発見

馬田地区では、「ふるさとの環境を自分たちで守ろう」と4年生以上による「馬田少年環境パトロール隊」が結成されています(隊員18名)。隊員の子もたちは、毎月第2土曜日の朝、パトロールする地域の子ども会や保護者と一緒に、20年以上前から校区内の空き缶やゴミを拾って、地域の環境美化に貢献しています。

5月11日、隊員の子もたちは、下浦地区の子も会と保護者(約80名)と高速道側道のパトロールを行いました。今年2年目の参加となる隊員の久保山梓さんは、「パトロールはきついなと思う時もあるけど、ゴミを拾ってきれいになるとうれししいし、楽ししいから今年も参加しました。今日は溝にたくさんゴミがありました。タバコの吸からや、お菓子のふくろが多かったです。」と話していました。

## 素敵なお庭&菜園を大公開! 花と野菜のガーデニング・フェスタ開催

4月20日(土)・21日(日)、美奈宜の杜地区で「第3回花と野菜のガーデニング・フェスタ」が開催されました。13件の個人宅のお庭や菜園が一般公開されたオープンガーデンでは、見学者がアイデアあふれる庭づくりとその美しさに関心の様子。庭主さんとの会話ははずみ、花と緑を介した交流が深まっていた。同時開催の「ガーデニングセミナー」や「あさくら橋太鼓」などのイベントも盛況で、来場者は、五感をフルに使って「あさくらの春」を満喫していました。



花と野菜であふれるお庭



ハンキングバスケット講座も大盛況

前田幸保区会長は、「イベントも3回目を迎え、市内外の方との交流も年々深まっています。また、オープンガーデンを通して自分たちの暮らしを見てもらうことで、地域全体の環境美化の意識も上がってきました。」と話していました。